

八王子千人同心日光往還ウォーク第20回レポート

第20回東行田市駅から新郷駅

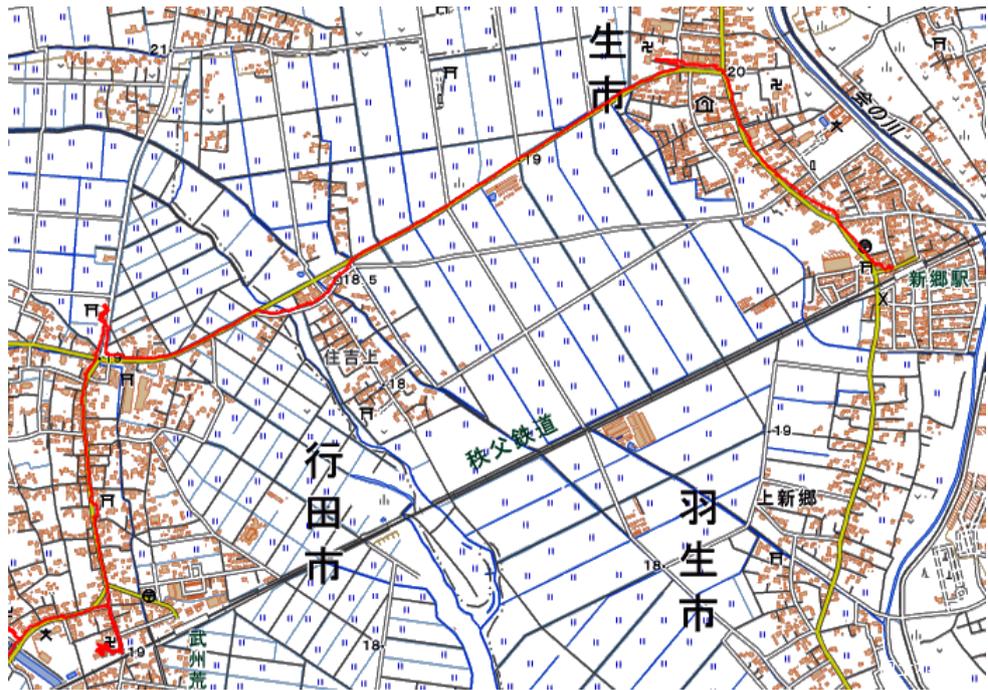
実施日 2023(令和5)年3月8日(水) 天候 快晴 無風 気温 高く20度超え 5月の気温

参加者 折本 文雄、前北 勝司、中田 信義、中島 征雄 計4名

歩行距離: 8.4km。 累計歩行距離 183.6km。

全体所要時間: 3時間05分。移動時間: 2時間20分。停止時間: 45分。

移動平均速度: 3.6km/h。全体平均速度: 2.72km/h。



秩父鉄道東行田駅10時着の電車で全員が揃ったので、準備し、10時08分に出発。県道7号線（今日はこの県道を歩く）を左折、踏切を渡ると「長久寺」がある。（10：10～17）長久寺は忍城を築くにあたって鬼門鎮護の寺として開山されたという。境内は広大で、巨大な本堂を持つ。

長久寺の直ぐ隣に「長野久伊豆神社」とその神社の境内に「赤飯（しゃくじき）稲荷神社」がある。（10：21～31）この神社も忍城の鬼門鎮護を祈願して建立されたという。赤飯稲荷神社の由緒は不明だが規模は大きく、主社の久伊豆神社拝殿と変わらない位。

県道7号線を淡々と進む。25分位歩くと「小見真観寺古墳」案内板があり、それに従って小路を入った所に真観寺がある。（10：57～11：15）仁王門の奥に本堂とその裏に古墳が見える。お詣りし、古墳を見て回る。2カ所の石室を見、後円部・前方部に上る。

県道7号線に出て、100m程進んだ県道脇に「虚空蔵山古墳」がある。（11：17～19）この古墳は県道造設時に後円部を削り消失させたので、いまは前方部しか残っていない。

両古墳のある小見古墳群では、あと2基の古墳の存在が確認されている。

虚空蔵山古墳の前で県道から分かれ、旧街道に入る。左カーブして直ぐに県道に合流する。武蔵水路と星川（見沼代用水）を渡り、星川の傍らの東福寺に寄る。（11：30～33）

東福寺から200m程で三差路となり、街道は左の県道なのだが、直進し直ぐ右折して「天洲寺」に向かう。11時40分に「天洲寺」に着く。あずま屋とトイレがあるのでここで昼食とする。

この天洲寺は山号を聖徳山といい、国指定重要文化財に指定されている「木造聖徳太子立像」が祀られている。但し、2月22日の聖徳太子の命日しか拝見することは出来ない。残念。

参拝し、12時09分に天洲寺を出立。三差路の県道に戻り、進む。荒木天満宮を参詣し、右折する県道から分かれて直進したところに「荒木愛宕神社」がある。（12：25～28）

この神社の社殿は直径20mの円墳「荒木愛宕神社古墳」の上に建てられている。

県道7号線に戻り左右全く家屋が無い、遠くまで田畑のみの県道を、途中県道から分かれて旧街道を歩いた。約1.8kmで祥雲寺前バス停がある。今回は羽生駅から乗ってきてここで降りる。

バス停の左側に「祥雲寺」がある。（12：54～58）その前方左側に「南陽醸造」という日本酒醸造所がある。「花陽浴（はなあび）」という日本酒が有名らしく、店舗の入口には売り切れとの張り紙があった。

南陽醸造の先の十字路（上新郷交差点）で街道は左折し新郷宿に入るのだが、我々は右折し、今日のゴールの秩父鉄道新郷駅へ向かう。交差点から途中に下宿天神社があり、700m程にある上新郷天神社の向かいの道を入ったところに小さな小屋のような新郷駅があり、13時12分に着く。

今日はここまで。13時19分発の熊谷方面影森行き電車に乗る。

今日は、県道7号線を進み、広大な敷地を持つ寺社、3基の古墳を見て回ったウォークであった。





赤飯稲荷神社



長野久伊豆神社



真観寺



聖徳太子祀堂



荒木愛宕神社古墳